

中井町男女共同参画推進情報誌

ひだまり

No.32

ありがとう♡の気持ち伝えてますか？

～家庭での男女共同参画～

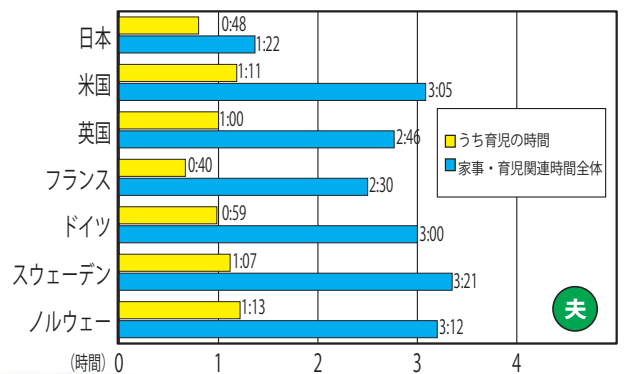


「男性、女性是这样あるべき」という性別による固定的な役割分担意識は、時代とともに変わりつつあるものの、依然として根強く残っています。こうした意識は、女性の社会参画や地域活動を阻害するだけでなく男性にとっても、生き方の選択肢を狭める要因にもなります。コロナ禍の状況で家族で1日中家にいるのに、食事の準備、掃除、洗濯など誰か1人だけに負担がかかっているということはありませんか？子どもや介護が必要な人に対してのお世話も1人だけに負担がかかっているということはありませんか？今だからこそ「家事シェア」（共有）したり、現状を見直すなど家族で話し合うチャンスです！！

家事シェア力を高めるとメリットがたくさんあります。①自活力がつかます。②家族のコミュニケーション力が高まります。③子どもに暮らしや生きることの大切さを伝えられます。④家事の大変さ大切さ、ありがたさを知ることができます。⑤限られた時間を上手に使い、地域活動への参加ができるようになります。

今回は、時間を上手に使い地域で活動されている2つの団体の皆さんをご紹介します。

6歳未満児のいる夫婦の夫の家事・育児時間（1日あたり）



出典：内閣府

表を見るとわかるように、日本の男性の家事育児時間は、先進諸国と比べても圧倒的に少ない現状がわかります。

家族が協力しあうことも男女共同参画なのね！！

ぼくも料理お手伝いできるよ！

うか時そあ
かち間れうり
しやをからた
らレみはらう
んつはらう
ジけ自分
して分
よ何の



ぼくもこれからは働き方を見直して家事をシェアするよ

うぐいす会

＜主な活動＞
目の不自由な方のために、広報なかい・議会だより・社協だよりを、声の広報にしています。



「うぐいす会」の中でも長く活動している峯尾さんに、お聞きしました。

いつから参加していますか？

平成7年からです。

ボランティアに興味はあったのですか？

昔あった機能訓練のボランティア団体「なかいいい会」に参加していました。その後、社会福祉協議会からお誘いがかかり、参加するようになりました。

活動の魅力は？

仲間のあたたかさ・自分自身の勉強

これからの抱負は？

さらに聞く人にわかりやすく声をお届けしたい。

「広報なかい」に載っているグラフなども声で表現すると聞きびっくりしました。声を聞く人の立場に立って、わかりやすさと聞きやすさに気を付けて活動しているそうです。



堀口さん

ここに来て、仲間とかかわることで、自分自身が元気をもらっています。



尾上さん

録音する時は、言葉のアクセントに気を付けて発声するようにしています。



大下さん

活動を始めて3年目にありますが、今では、ここに来ることがとても楽しい時間です。



近藤さん

自分自身のためにこの活動をしていて、とても勉強になっています。



相原さん

広報の中で、写真を説明するのがとても難しいです。上手に説明できた時は、やりがいを感じます。



佐藤さん

活動をはじめて7、8年になるが、仲間に助けってもらいながら楽しく活動しています。



～声の広報って何？～

町から発行されている「広報なかい」や、中井町議会から発行されている「議会だより」社会福祉協議会から発行され

ている「社協だより」などを、目の不自由な人のために、文字ではなく、音声にしてお届けすることです。うぐいす会で作成した音声の広報は、社会福祉協議会の窓口で借りることができます。

中井町社会福祉協議会
☎ 81-2261

手話サロン

＜主な活動＞
通常は昼の部を月2回（第1・第3金曜日）夜の部を月1回（第2火曜日）実施しています。夜の部では、中井町在住の手話通訳者の方から教えていただいたり、小学生の参加もあります。耳の聞こえない方も一緒に手話で交流するので、徐々に手話も上達していきます。
今年は、コロナ禍の状況でしたので、密を避けるため、厳島湿生公園でのオープン手話サロンも導入しました。

代表のS. Aさんにお聞きしました。

手話を始めたきっかけは？

養護教諭として勤めていた時、ゆとりの時間に手話講座があり、生徒と一緒に参加し、手話に興味をもちました。ある年、2人の聞こえにくい生徒が入学してきた時、その生徒達とコミュニケーションを取る手段として、手話の勉強を3人でしたのがきっかけです。



活動をして感じたことは？

耳の聞こえない方は外見では分かりませんので、社会生活の中で理不尽な扱いを受けることが多々あります。そして、ほとんどの人は、耳の聞こえない方を傷つけたことさえ気づかないのです。2015年に神奈川県手話言語条例が施行され、耳の聞こえない方への配慮等が示されています。そんな方々と共生できる社会を目指せればと思います。

これからの活動について？

小・中学校にも訪問し、手話を教えに行きましたが、これからも少しずつこの様な機会を増やしていきたいです。

参加者のコメント

- Y. Hさん : 初めは慣れなくて大変だったが、徐々に単語も増えてきてコミュニケーションがとれるようになり、楽しく交流できるようになりました。
- K. Nさん : 英語を覚えるよりも難しいと言われていた手話を、皆さんががんばって覚えて上達しているのがとてもうれしいです。
- H. Nさん : 耳の聞こえる方たちがどんどん上達していくのには私はとても感動しています。
- H. Hさん : 手話を使ってお話できるサロンに毎回来るのがとても楽しみです。
- C. Tさん : 年齢のことは考えずに、これからも続けていきたいです。
- K. Eさん : 少しずつできる手話が増え、サロンに来てとても楽しい充実した時間を過ごしています。
- S. Nさん : 年をとるとみんな耳が遠くなります。サロンができて皆さんと一緒に楽しい時間が過ごせて充実しています。
- K. Aさん : 皆さんがとても身近に感じられ、ここに来てお話しするのがとても楽しみです。
- T. Mさん : ろうあ協会の方の熱心な指導に、ますます手話の魅力に引き込まれています。
- N. Nさん : 子どもがやりたいと言って始めた手話ですが、今では、私が夢中になってしまいサロンに参加するのがとても楽しいです。
- I. Sさん : テレビに映る手話が少しだけでも分かるとうれしくなります。もっと手話に興味を持つ人が増えるとういよいと思います。
- K. Tさん : これからも耳の聞こえない方とコミュニケーションがとれるように、もっと学んで行きたいです。そして、誰もが生きやすい社会になればいいと思います。

◎Y. HさんとK. Nさんは、足柄上地区ろうあ福祉協会より派遣され手話を教えてくれています。

手話サロンに関するお問合せ 中井町社会福祉協議会 ☎ 81-2261

～取材を終えて～

インタビュー中の皆さんは、とても生き生きされていました。自分が今行っていることに生きがいを感じているからなんだと思いました。自分の持っている知識や経験は、人とのつながりの中で生きてくるものです。男性は仕事、女性は家庭など性別役割分担意識にとらわれず、男女ともに地域や社会の中に出て、何かにチャレンジしていくことは、これからの私達にとってとても大切になってきています。最後に皆さんに「活動に対するご家族の協力理解はありますか？」の問いに「ばっちりです！！」の声が返ってきました。

わが家の家事シェア度チェック！！

掃 除

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|-----------|
| 妻 | 夫 | |
| ☐ | ☐ | お風呂の掃除 |
| ☐ | ☐ | トイレの掃除 |
| ☐ | ☐ | 玄関掃除 |
| ☐ | ☐ | キッチン掃除 |
| ☐ | ☐ | 収集日にごみを出す |
| ☐ | ☐ | ごみの分別 |
| ☐ | ☐ | 掃除機をかける |



料 理

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------|
| 妻 | 夫 | |
| ☐ | ☐ | 献立を考える |
| ☐ | ☐ | 食事を作る |
| ☐ | ☐ | 食べ残しの食品を片づける |
| ☐ | ☐ | 買い物をする |
| ☐ | ☐ | 食器を洗う |
| ☐ | ☐ | 冷蔵庫の中を整理する |
| ☐ | ☐ | 食卓をふく |



洗 濯

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|---------------|
| 妻 | 夫 | |
| ☐ | ☐ | 洗濯をする |
| ☐ | ☐ | 洗濯物を干す |
| ☐ | ☐ | 洗濯物をたたむ |
| ☐ | ☐ | 洗濯機のフィルター清掃 |
| ☐ | ☐ | 洗剤の補充 |
| ☐ | ☐ | アイロンをかける |
| ☐ | ☐ | 脱ぎっぱなしの服を片づける |



育 児

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------|
| 妻 | 夫 | |
| ☐ | ☐ | 子どもの習い事の送迎 |
| ☐ | ☐ | 子どもの学校の準備 |
| ☐ | ☐ | 学校からの通知のチェック |
| ☐ | ☐ | 学校行事に参加する |
| ☐ | ☐ | 子どもを病院に連れていく |
| ☐ | ☐ | 子どもと遊ぶ |
| ☐ | ☐ | 子どもの時間管理 |

合計 妻 個 夫 個

家事シェアは、家事量を家族みんな同じにすることではありません。家庭によって、またその時々によって違っていいのです。お互いの納得感が大事です。

そして家事シェアは、「ありがとう」の感謝の気持ちを伝えるチャンスでもあります。ご家族や身近な人に「ありがとう」の言葉を言ってみましょう！！

「ひだまり」へのご意見、ご感想をお寄せください。お待ちしております。



編集 / 中井町男女共同参画推進懇話会 発行 / 事務局 中井町地域防災課

〒259-0197 足柄上郡中井町比奈窪 56 番地

TEL:0465-81-1110 FAX:0465-81-1443 E-MAIL:chiiki@town.nakai.kanagawa.jp